

より快適にお使いいただくために！

ご愛用の方々の工夫、アイデアをご紹介します

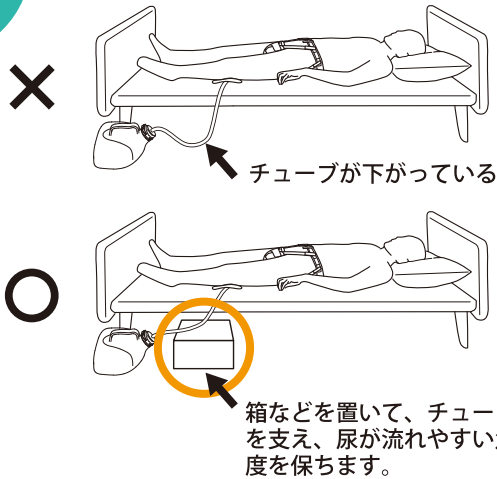
より快適にお使いいただけるアイデアを、ぜひご参考になさってください。

私の工夫

1

愛知県在住
Kさん

チューブの角度を保つために箱などに乗せてセットします。



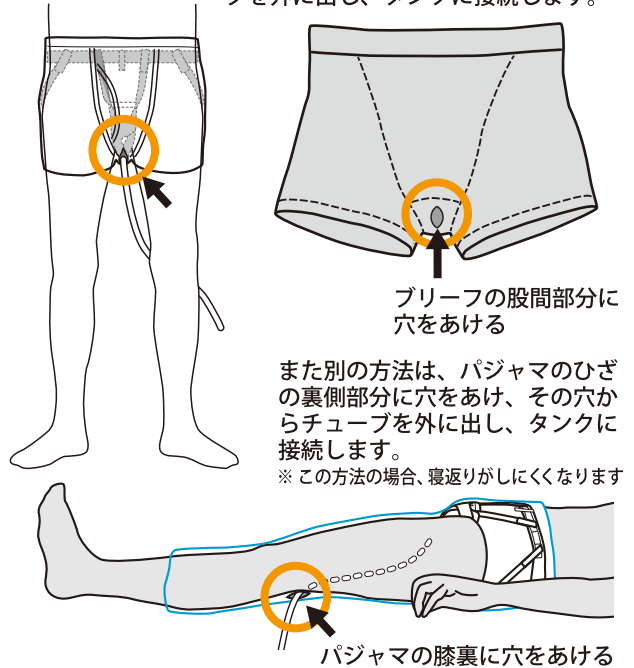
私の工夫

3

岐阜県在住
Yさん

チューブを出すための「穴」を開けます。

ブリーフや股引、パジャマのズボン等の股間部分に穴をあけ、その穴からチューブを外に出し、タンクに接続します。



ブリーフの股間部分に穴をあける

また別の方法は、パジャマのひざの裏側部分に穴をあけ、その穴からチューブを外に出し、タンクに接続します。

※この方法の場合、寝返りがしにくくなります

パジャマの膝裏に穴をあける

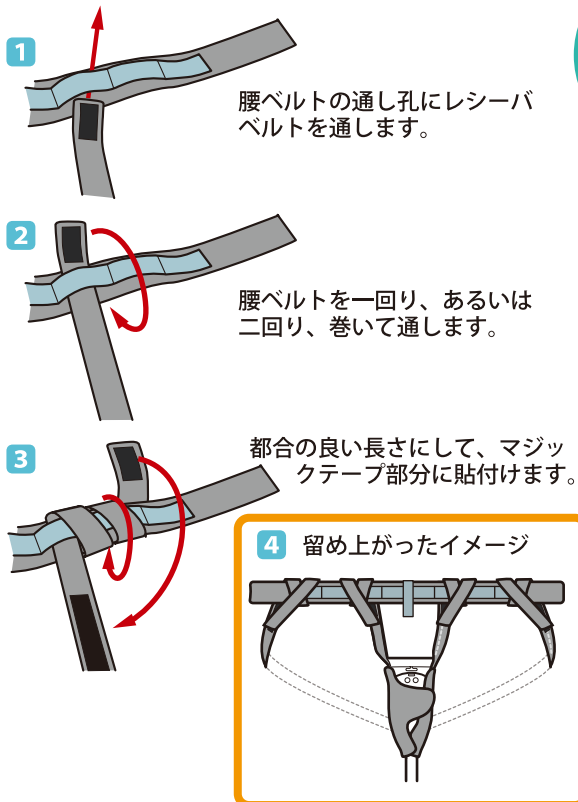
私の工夫

2

福岡県在住
Sさん

腰ベルトの長さの調整を工夫しています。

体格などによって、レシーバベルトが長過ぎるような場合には、腰ベルトを一回り、あるいは二回り巻き通して調整出来ます。正面側のベルトと同じ要領で、後ろからのベルトも同様に調整出来ます。



4 留め上がったイメージ

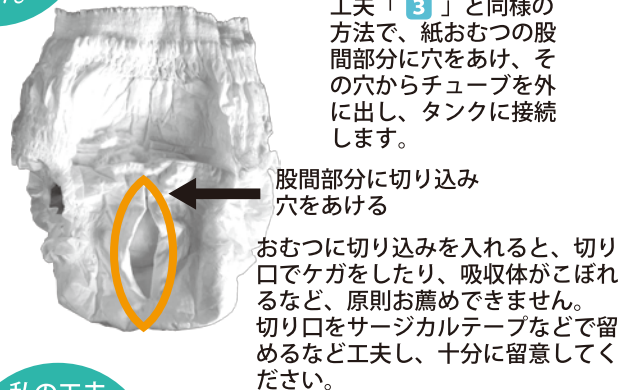
私の工夫

4

東京都在住
Oさん

紙おむつを併用すると万が一漏れても安心です。

工夫「3」と同様の方法で、紙おむつの股間部分に穴をあけ、その穴からチューブを外に出し、タンクに接続します。



股間部分に切り込み穴をあける

おむつに切り込みを入れると、切り口でケガをしたり、吸収体がこぼれるなど、原則お薦めできません。切り口をサージカルテープなどで留めるなど工夫し、十分に留意してください。

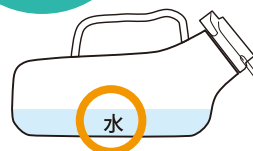
私の工夫

5

大阪府在住
Tさん

タンクに「水」を入れて安定させています。

タンクが空の時には、動いたりずれやすいので、初めからタンクに「水」をある程度入れておくと、安定します。



この他にも良いアイデアがありましたらぜひお知らせ下さいませ。ご愛用者にお伝えさせていただきます。

朝日産業株式会社 医療機器事業部

Tel (052) 684-6829 (直) Fax (052) 671-5196

E-mail: medical@asahi-sg.co.jp